

トピックスはイベント情報やニュースなどを紹介するコーナーです！

「第32回ふれあいまつり」に今年も参加しました

2013年9月29日に長野市の若里公園にて行なわれたふれあいまつりに、長野県作業療法士会の広報活動の一環として参加しました。ふれあいまつりは長野市社会福祉協議会主催のイベントで、障害を持つ人も持たない人も、年齢・性別を問わず誰もが楽しめる幅広いふれあいの場になっています。今年も好天に恵まれ、多くの来場者の方が足を運んでくださいました。

長野県作業療法士会では一般の方に幅広く作業療法の活動を知ってもらうため、広報活動の一環として4年前から参加しております。今年も瞬発力・反射速度などを測れる体力年齢測定や、作業療法士の活動を紹介したパネル展示を行いました。また長野県作業療法士会広報誌「らしく」の創刊号を配布いたしました。

100名程の方に体力年齢測定を体験してもらいました。広報誌も多くの方に興味を持っていただき、内容への質問や、リハビリについての相談などもあり、幅広い広報活動につながったと思われまます。



「福祉機器展inうえだ」に出展しました

2013年10月23日、24日に上田創造館で行われた「福祉機器展inうえだ」にブースを出展いたしました。この機器展は高齢者はもとより介護をする人の負担軽減を図る機器などの最新情報を発信することを目的としている展示会です。実行委員は福祉機器や介護用品に関連する業者や団体が参加しており、一般社団法人長野県作業療法士会も実行委員として参加いたしました。会場では福祉機器や介護用品の展示、講演会の企画や介護相談など出展した企業、団体30団体のブースが設けられ大変盛り上がりしました。

長野県作業療法士会のブースではミニ講義として、「食事」について23日は実際に様々な福祉用具を使用

してもらって使いやすさを体験していただきました。24日は「明日から介護に活かせる」ことをテーマに食べやすい食べさせ方や姿勢についてのデモンストレーションを行いました。

ブースに訪れた方々からは「これは便利な器具だね」「このような道具があるとは知らなかった」などと言う感想が聞かれました。



高校生への作業療法説明会を行いました

平成22年から毎年行っている高校生への作業療法説明会を今年も5月19日に行いました。今回で4回目になります。今回の説明会は理学療法士会・言語療法士会にも声をかけ3療法士会合同での開催となりました。説明会への参加者は25名であり、昨年よりも多い参加数でした。説明会では実際に働いている理学療法士・言語療法士・作業療法士が1対1で各療法士の役割や仕事内容、活躍する分野などを説明し、質問に答えました。

高校生からは「実際の現場で働いている人から話が聞けてよかった。」「個別に説明してもらえたので質問しやすかったです。」「それぞれの療法の違いや内容がわかってよかった。」などの感想が聞かれました。



今号の表紙絵

言葉が話せないと人と関わることを拒み、主張する事を我慢します。Aさんもそうでした。そんな時、紙を貼る作品づくりを始めました。言葉が話せなくても見たものを理解して行なう事はできます。今では一人で1時間以上も作品作りに没頭。人と関わるのが苦手だったAさんに作品を通して声をかけてくれる人が増え、Aさんもそれに身振り手振り笑顔で答え、本来のAさんらしさを取り戻しました。

市民公開講座「しよがいの理解と支援」

毎年恒例の市民公開講座「しよがいの理解と支援」を今年度も開催しました。市民公開講座は、1996年から長野県作業療法士会の公益事業として始まり、一貫して会員である作業療法士を講師として行ってきました。年間2〜3回開催していますので、今年度で通算50回の節目を迎え、延べ4,300名の方に参加いただきました。ここ何年かは、認知症、高次脳機能障害、精神障害、発達障害にテーマを絞り、4分野7講座を開催してきました。しよがいを持った方々の生活やその困難さを理解してもらい、少しでも暮らしやすい社会になるよう、微力ながら発信していくことを目的に講座を継続してきました。

ご参加いただいた多くの方々に支えられてこの講座は成り立っています。また、講師をはじめ運営には会員の皆さんの協力が不可欠です。改めて感謝申し上げます。さて、今年度は3会場で開催し合計203名の方が参加されました。8月3日は南信地区の宮田村民会館で、9月14日は東信地区の小諸市文化センターで、9月28日は中信地区の松本大学を会場に、各会場6講座を開催しています。詳細は下表をご覧ください。参加者アンケートの結果は概ね好評だったようで、運営側としてもほっとしています。「講義を聞いて心が軽くなった」「家族の気持ちを聞いて良かった」「実践して仕事に役立てたい」という感想や、「〇〇市でも開催してほしい」「ディスカッションの時間を長くしてほしい」というご要望など貴重な意見をたくさんいただきました。ご参加いただく方にとって「来てよかった」と思えるお土産（知識だったり、明日からのやる気やエネルギーだったり...）を1つでも持って帰っていただくことが、運営する私たちの願いです。



市民公開講座会場1



市民公開講座会場2



市民公開講座会場3



市民公開講座会場4



長野医療技術専門学校

松下雅子



	認知症	高次脳	精神	発達障害 基礎編	発達障害 実践編	発達障害 専門編	肢体不自由 重症心身障害	合計	3 回 合計
8/3	1	6	9	12	21	28	未開催	77	203
9/14	7	0	4	19	27	未開催	7	64	
9/28	6	5	7	未開催	13	21	10	62	

平成25年度市民公開講座参加者数一覧